

“新” 栃木市民スポーツフェスティバル 2023 の開催について

1 経緯

「栃木市民スポーツフェスティバル」は、合併後の地域間の交流を深めること等を目的として平成 25 年度から始まった「地区・支部から選出された選手対抗による競技スポーツ大会」であるが、近年は、地区・支部関係者より「選手集めに苦慮している」などの意見が多数寄せられており、実際、多くの競技において参加チームが減少していることから、開催方法を「市民の誰もが自由に参加して楽しむことのできるスポーツイベント」に変更のうえ実施するもの。

2 目的

市民が様々なスポーツに触れ合いながら魅力や楽しみを発見することを通じて、スポーツ人口の底辺拡大等を図り、第 2 期栃木市スポーツマスタープランの基本理念に掲げる「スポーツを通じて市民だれもがいきいきと元気になる“栃木市”の実現」に繋げる。

3 日時

令和 5 年 11 月 26 日（日）10 時 00 分から 15 時 00 分まで

※雨天の場合は内容を一部変更のうえ「マルワ・アリーナとちぎ（市総合体育館）等」で実施

4 場所

栃木市総合運動公園

5 主催

栃木市・栃木市スポーツ協会

6 協力

栃木市スポーツ推進委員会・栃木シティフットボールクラブ
栃木ゴールデンドレーブス・宇都宮ブリッツェン

7 主な催し物

①競技スポーツ体験

栃木市スポーツ協会競技専門部による競技体験会

※バスケットボール、卓球、フォークダンス、剣道、空手、
ターゲットバードゴルフ、ゲートボール、グラウンド・ゴルフ、
フットベースボール、ソフトテニス、テニス、弓道（12 競技）

②ニュースポーツ体験

栃木市スポーツ推進委員会によるニュースポーツ体験会

※モルック、バブルサッカー、ポッチャ

③プロスポーツチームとの交流コーナー

3 チームの交流コーナー出展の他、下記アトラクションも予定

栃木シティフットボールクラブ：キックターゲット

栃木ゴールデンドレーブス：ストラックアウト

宇都宮ブリッツェン：ロードバイク体験

④その他

- ・各コーナーを巡るスタンプラリーや、運動公園内各所の課題にチャレンジするウォークラリー（賞品プレゼント）
- ・市内総合型地域スポーツクラブによる教室体験会
- ・市内スポーツショップ、スポーツクラブ、キッチンカーの出店

8 対象者

どなたでも（延べ4,000人の参加を想定）

9 参加方法

自由来場（事前申込みなし）

10 入場料

無料

11 持ち物

体育館シューズ

【推移】

第1回（H25）から第10回（R4）の推移

- ・栃木地域内の12支部及び大平・藤岡・都賀・西方・岩舟地域の計17チームが、選手を選出のうえ各競技に参加
- ・競技数は16（レクリエーションの3競技は競技変更やR4未実施により除く）

回	チーム数	各競技への 参加チーム数合計	1チームあたりの 出場競技数平均 ※参加チーム÷参加対象数
1回（H25）	14 ※1・2・3支部合同出場 岩舟町合併前	166	11.8
2回（H26）	15 ※1・2・3支部合同出場	173	11.5
3回（H27）		181	12
4回（H28）		178	11.8
5回（H29）		175	11.6
6回（H30）		172	11.4
7回（R1）	16 ※1・3支部単独出場 2支部不出場	175	10.9
8回（R2）		新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
9回（R3）			
10回（R4）		134	8.3

地域振興部 スポーツ課
担当：小島
電話：0282-25-0930